

事業計画書

会社名： 〇〇株式会社

1. 申請事業の内容

事例) 製造業

<p>1. 申請者の事業内容</p>	<p>※申請者（事業者）の既存事業内容を記載してください。</p>
<p>2. 申請者の事業の現状分析 （例：SWOT分析など）</p>	<p>※申請者（事業者）の既存事業における現状分析を可能な限り具体的に記載してください。</p> <p>以下は記載例です。参考程度にご覧ください。）</p> <ul style="list-style-type: none">・熟練の技術者が多く、技術力が高い。（内部環境における強み）・技術者の継承者がいない。（内部環境における弱み）・再開した展示会において良い評価を受けた。（外部環境における機会（チャンス））・他国からの低価格製品の参入（外部環境における脅威）

2. DX化に向けた事業計画

<p>1. 申請者が抱える課題及びデジタル化に対する課題（デジタル化の現状）</p>	<p>※DXに取り組むきっかけとなった課題をデジタル化の現状を踏まえて、具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】</p> <ul style="list-style-type: none">・業界の〇〇〇な変化の影響を受けて、現状の売上・収支状況の維持が困難になると考えられるため、△△工程と□□の販売方法の見直しが必要となっている。
--	--

<p>2. DXで取り組みたい具体的な内容</p>	<p>※上記の課題に対して、以下の流れを参考に具体的に記載してください。全般的なDXの計画を記載ください。</p> <p>1. 課題に応じて、デジタルをどのように活用するか 2. 業務形態・サービスがどう変革するか</p> <p>【記載事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●●●業界に特化した業務一貫管理システム「●●●」を導入。 →勤務、進捗、設備管理等、各業務の「見える化」を行い業務の見直し。 設備の稼働状況を把握するため、センサーを活用し、稼働状況を管理。 →遠隔監視システムとセンサーを連動し、人員の効率的な配置が可能に。 ○○○システムと□□□サービスの連携による△△△工程を導入する。 →紙で管理していた発注フローを止めてペーパーレスとクラウド化を行う 	
<p>3. 導入予定のデジタルツール説明 (DX化のために導入する設備、システム、ツール等)</p>	<p>ツール名</p> <p>※活用する説明、システム、ツール等を具体的に記載してください。</p> <p>①○○○システム</p> <p>②□□□サービス</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>内容説明・効果</p> <p>① (左記①の説明・効果)</p> <p>② (左記②の説明・効果)</p> <p>・</p> <p>・</p>
<p>4. 本事業で期待できる効果 (DX化による目指す効果)</p>	<p>※数値等を用いて具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産性の向上 ▲▲▲をデジタル化することで、……効果を経て、年間で……程度の生産性向上につながる。 新規案件の獲得・開発 □□□により生まれた約○○名の人員を、□□に配置、……効果を経て、新規の□□の獲得を年間で○○件程度、目指す。 経費の削減 △△△システム導入により、……効果を経て、年間……円の削減が可能となる。 	

3. 実施体制

1. 実施スケジュール	<p>※主な実施内容を時系列にて記載してください。</p> <p>【記載事例】 令和〇年〇月 D Xアドバイザー伴走型支援開始 令和〇年〇月～〇月 社内で経営課題の洗い出し 令和〇年〇月～〇月 課題に対するD Xツールの選定協議 ・ ・ 令和〇年〇月～〇月 D Xツール導入、導入に伴う社員教育 令和〇年〇月～〇月 導入後の検証</p>
2. 社内D X プロジェクトチーム・推進体制	<p>※役職などを具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】 D X 推進プロジェクトチームを以下のとおり設置する。 D X 推進プロジェクトリーダー：代表取締役社長 ◇◇◇◇◇ D X 推進サブリーダー：◆◆部 部長 ◆◆◆◆◆ 営業部門リーダー：□□□□□ メンバー：■ ■ ■ ■ ■ ……………</p>

4. 将来の展望

1. 将来的に目指す姿 (2～3年後)	<p>※上記の計画を踏まえて、期待できる効果として、D Xの最終的な目標である「将来的に目指す姿」や「新たな価値創造」について、具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】 ・システムを活用し部品の短納期の依頼に対応。取引先が拡大。 →下請け専門の業態から、上流工程のクリエイティブな仕事が増加し、新製品開発に繋がる。</p>
2. 企業文化の変革をどう進めるか	<p>※「1. 将来的に～」付随して、効果が期待できる、もしくは期待することが可能となる「企業文化の変革」について、具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】 ・現場を改善し、より効率化を目指す社員の意識向上につながる。さらには、社員のモチベーション向上につなげていく ・神戸店舗において、顧客満足度の向上を目指す仕組みを進め、他店への波及効果により、社内におけるモデルケースが確立。神戸店舗内における従業員満足にもつながっていく。</p>

※各項目において、既存の枠内で納まらない場合は、適宜枠を広げてご使用ください。

該当するどちらかに☑をつけてください。

※本補助金の申請にあたり、どちらかは☑が入っていることを条件とします。

D X お助け隊事業の伴走型支援を受けている。	<input type="checkbox"/>
D X お助け隊事業の伴走型支援を受けるために事務局へ相談している。	<input type="checkbox"/>